## 切しつ マンスリーニュース

## ミュンヘン便り ~眠る発明家~

日本では暑さが厳しくなってくるころですね。ミュンヘンでは、真夏でも30度を越えることはまれです。真夏でも長袖が必要なほど冷える日もあれば、30度近くまで気温が上がり雲ひとつない日もあります。そんな晴れた日は、皆いそいそと日光浴や散歩、太陽の下での運動などにいそしみます。どんな場所で? 例えば墓地で。

ある日たまたま居た先で、ミュンヘン旧南墓地(alter Suedfriedhof)を見下ろす機会に恵まれました。パリの墓地であれば、有名人、例えばショパン、マリア・カラス、イブ・モンタン、エディット・ピアフなどなどが眠っていることで観光名所にまでなっておらず、5年近く住んでいながら今まで訪れたことがありませんでした。もっとも観光名所とまではいかなくても、ミュンへとも観光名所とまではいかなくても、ミュンでは墓地も公園同様に憩いの場所として間民に親しまれています。観察している間にも、散歩をする若いカップル、乳母車を押す男性、ジョギングをするマダム、ベンチに座って談笑する女子学生など、老若男女が墓地





を楽しんでいます。墓地は青々とした芝生が 広がり、大きな木々が適度な木陰を作り、あ たかも公園さながらです。早速私も散歩を実 践いたしました。

レンガ造りの壁に囲まれた墓地への門を入ると、案内板があります。案内板には、墓地の歴史が書いてあり、ペストが流行った時期に埋葬場所が足りなくなり、旧市街のすぐ外にあるこの場所に墓地を増設したことや、第2次世界大戦前までは25000人が埋葬されていたこと、第2次世界大戦によりかなり破壊されたこと、数年前に整理し、現在は5000人が埋葬されていること、などが記載されています。

墓地の歴史の下には墓地マップが示され、番号が所々ついています。その下には番号順に、この墓地に眠る、ミュンヘン地元有名人リストがあります。「パリじゃないからね・・・」と内心つぶやきながら、あまり期待せずにちらりとリストに目をやると、「Erfinder」(発明家)と言う文字が目に入りました。"作曲家"や"詩人"と同格に、"発明家"として眠っている人がいる! その発明家の名前は知りませんでしたが、ひょっとすると他

に知っている人がいるかもしれないと思い、 私はリストを入念にチェックし始めました。 そして、驚いたことに教科書級の有名人を、 このミュンヘンの旧南墓地で見つけたので す。

「オームの法則」、教科書にも載っているこの有名な法則を見つけたオーム(OHM)が、ひっそりとミュンヘンに眠っていました。平らな墓標上に、「GEORG SIMON OHM」の文字が刻まれているのが写真でお分かりいただけるでしょうか。十字架やヨーロッパ的な装飾が一切なく、名前の下に一対の電線のようなものが刻まれているだけのあっさりした墓標のデザインに、オームの法則を見つけた人らしさを感じました。

もう一人、Josef Fraunhofer。日本では一般的にはあまり知られていないと思いますが、光学系の方や物理系の方はご存知かもしれません。MP3の開発で世界的に有名なFraunhofer研究所はこの人の名前を冠しています。バイエルン出身の人だったためか、ミュンヘンにはFraunhoferと言う名の駅や通りもあるほどよく知られた存在です。名前の上に望遠鏡が刻まれている他はオーム同様に他に何の装飾もない墓標に、光学機器の研究を通してさまざまな功績を残した人らしさを感じました(写真)。

相変わらず"発明家"を探していた私の目に別の文字が目に留まりました。「Erforscher Japans」(日本研究家)。Siebolt。そう、シ





ーボルトです。日本がまだ鎖国中にはるばる海を渡って日本に来た人が、しかも開国の後で2回目の来日までした人が、ドイツの中でも最も海から離れたミュンヘンの小さな旧南墓地に眠っていたとは新鮮な驚きでした。シーボルトの墓標はあたかも石塔のようなデザインで、これもいかにも日本研究家らしさを感じました(写真)。さらに、背面側には、「Erforscher Japans」(日本研究家)と刻まれたプレートがあり、その下にはなんと3つの漢字が刻まれています(写真)。字体が現在の漢字と少し違いますが、整った美しい書体です。

パリの墓地もいいですが、小さなミュンへ ンの旧南墓地もなかなか味わい深いもので す。市内中心部のSendlinger駅のすぐそばで すから、ミュンヘンに行かれる際にはぜひ立 ち寄ってみてください。緑が多くて気持ちが いい所ですよ。

## 筆者紹介

## 稲積 朋子(いなづみ ともこ)

平成6年弁理士試験合格。現在、新樹グローバル・アイピー特許業務法人及びGIP Europe Corp.所属。

1997年、新樹グローバル・アイピー特許業務法人入所し、主に国内外の出願及び権利化業務を担当。2007年11月より、ミュンヘンの現地提携事務所に駐在。2009年1月、GIP Europe(GIPグループミュンヘンオフィス)設立。日本企業からのヨーロッパ出願・中間処理・異議申立・侵害品ウォッチングや、ヨーロッパ企業からの日本出願・中間処理業務を行う。

趣味は、山登り、ぽーっとすること、寝ること、健康づくりに励むこと。